

3日「魚捕まえた」

25.9.11 子どももら徹声

都城で川に親しむ催し

第3回大淀川こどもサミットは8月25日、都市市・沖水川の下沖水横河川敷のせせらぎ水路公園であった。子ども

たちが多彩な催しを通じ、川遊びの楽しさを河川環境について理解を深めた。

都城大淀川サミット(委下信芳会長)が毎年この時期に開いているイベントで、今年

は市内外から幼児や小学生、その保護者ら約450人が参加した。ニジマスとウナギの

つかみ捕りでは「大きい魚がいる」「捕まえた」など子どもたちは大はしゃぎ。時間

雨量10〜180mmの雨を体験できるコーナーでは豪雨に驚いた様子だった。

また、川に捨てられているごみやリサイクルについての話もあり、参加者たちは真剣

※
の環境を大切にしていきたい」と話していた。

ニジマスとウナギのつかみ捕りを楽しむ子どもたち



に聞き入っていた。同市・南「参加は2回目。いろいろな小5年の木下優さん(10)は、ことを学べて楽しかった。川

※